災害への備え できていますか？

9月は「防災月間」です

東日本大震災を教訓に

９月１日は「防災の日」。大正 12 年のこの日に発生した「関東大震災」を教訓に、防災を見直すために定められた日です。この震災の記憶が遠ざかってきた平成７年１月に阪神・淡路大震災が、また、平成 23 年３月 11 日には鏡石町でも震度６強を観測した東日本大震災が発生し、私たちは震災の恐ろしさを改めて思い知らされました。いざという時、大切な命や財産を地震から守るためには、日ごろの危機管理が大切です。ここでは、地震などの災害が起きた場合の行動についてお知らせします。

決壊寸前だった蒲之沢池（平成23年3月12日撮影）

地震が起きたら

地震による被害を最小限にするためには、日ごろの備えとともにその瞬間にどれだけ適切な行動をとれるかが重要です。

- まず心を落ち着かせ、丈夫な机やテーブルの下に身を隠し、安全を確保しましょう。
- 地震が起きたら、素早く火を消しましょう。
- 避難は徒歩で、荷物は最小限にしましょう。
- 門や塀などには近付かないようにしましょう。
- 役場や消防署からの正しい情報を入手しましょう。

万が一に備え

地震が起きても被害が大きくならないように、事前に建物・家具の安全対策をしておきましょう。

- 地震でブロック塀が倒壊し下敷きになった人が死亡するケースがあります。ぐらつきやひび割れ、傾きがないか普段から点検しましょう。
- 本棚やタンスなどの家具は、転倒しないように留め金などで固定しておきましょう。
- 火災に備え、消火器や消火用水など役立つものを備えておきましょう。

家庭での防災対策点検を

昨年９月に行われた初期消火訓練の様子

地震などの災害はいつ起こるか分かりません。いざという時に、家族があわてずに行動できるよう、普段から次のことに注意しましょう。

- 非常持出品（救急セット、食料品、ラジオ、懐中電灯）は揃えておきましょう。消火器の場所も確認しておきましょう。
- 避難場所、避難経路を確認しておきましょう。
- 災害時の連絡方法はどうするか、家族間で確認しておきましょう。

防災無線戸別受信機の電池交換を忘れずに！

火災発生や非常時に、その状況についてお知らせするのが防災無線戸別受信機です。この受信機は、通常時コンセントから電源を確保していますが、非常時（停電時）は内部の乾電池へ電源が切り替わります。乾電池の液漏れ、腐食等は機械の故障につながりますので、定期的に確認をお願いします。

●問い合わせ先　総務課　☎62－2111

９月９日は「救急の日」です

問　須賀川消防署鏡石分署　☎62-4511

９月８日㈰～ 14 日㈯までの１週間は「救急医療週間」です。

①救急車の適正利用をお願いします

全国的に救急出動件数は年々増加しています。このままでは緊急を要し救急車が必要な方への対応が遅れてしまう可能性があり、救命率に影響が出る恐れがあります。

「症状が軽く緊急性がない場合」「交通手段がない」「定期的な通院」などで救急車を呼ぶことは控えてください。ただし、緊急に医療機関等に搬送しなければならない時は、迷わず救急車を要請してください。

救急車を要請した場合は保険証、お薬手帳、かかりつけの医療機関の診察券、緊急時の連絡先等を準備してください。

大切な命を救うため、救急車の適正利用にご協力をよろしくお願い致します。

②救命講習会を受講しましょう

消防署では定期的に救命講習会を開催しています。救急車が到着するまでの間に適切な処置を行うことで、大切な人の命を守ることができます。ぜひ救命講習会を受講してください。

●**開 催 日**：毎月第１日曜日、第３木曜日
●**講習内容**：心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の取扱い方法、応急処置の仕方など

【須賀川地方広域消防組合ホームページ】
http://sukagawa119.jp/

消防署からのお知らせ

あつまれ未来の消防士 !!
第 11 回消防ふれあいデー
「なくそう住宅火災　未来につなげよう大切な笑顔」

問　須賀川地方広域消防本部　予防課
☎ 76-3114

●**日時**：９月 28 日㈯ 12 時～ 14 時
●**会場**：イオンタウン須賀川駐車場
●**内容**：消火器体験、応急手当体験、地震体験、消防隊体験、消防あるあるクイズ、はしご車展示・記念撮影、防災用品展示・防災実験、スタンプラリー

★各コーナーを体験し、スタンプラリーを達成すると、消防グッズがもらえるよ！
★はしご車をバックにあこがれのレスキュー隊と記念写真を撮ろう！
★非常食の試食もできるよ！

【その他】
・悪天候、地震等の災害が発生した場合には、中止することがあります。
・非常食とスタンプラリーの景品には限りがありますので、ご了承ください。